

(様式1-1)

令和3年度病床機能転換推進事業計画書

1. 整備施設の現況

| | | | |
|----------------------------|--------------------------|------------------|--------------------------|
| 開設者(設置者) | 施設名 | 所在地 | |
| 社会医療法人財団聖フランシスコ会 理事長 古川 正子 | 姫路聖マリア病院 | 兵庫県姫路市仁豊野 650 番地 | |
| 施設の規模及び構造 | | | |
| (敷地面積) | 72,099.54 m ² | (自己所有地、借地の別) | 借地 |
| (建物構造) | 鉄骨造 6階建 | (建築面積) | 15,924.77 m ² |
| | ※地下1階、地上5階 | (延べ面積) | 45,364.30 m ² |

2. 整備事業の目的及び地域医療構想との関係

| |
|---|
| <p>開設当初より、急性期医療を中心に地域医療を担う医療機関として運営してきた。(令和元年度病床機能報告時点：高度急性期4床、急性期274床、回復期60床、慢性期102床 計440床)</p> <p>本格的な高齢者社会が進む中、地域医療の特性やニーズを踏まえた医療連携のもと、急性期機能病棟のマリア館2階病棟を回復期リハビリテーション機能を持つ「回復機能」の病棟へと改修整備する。(病床への手すりの設置・多目的トイレの設置・浴室の設置を実施し、バリアフリー化を行う。)</p> <p>また、回復期病床への転換後は在宅復帰を目指す患者に充実したリハビリテーションを提供するため、新たにリハビリテーション機器の導入を図り、リハビリテーションの質の拡充に取り組む。</p> <p>なお、当該施設が所在する播磨姫路圏域中播磨地域では、直近の病床機能報告である令和元年度時において、地域医療構想が掲げる2025年の必要病床数まで888床が不足とされている。これらの課題を踏まえ、急性期病床を回復期病床に転換することで、過剰病床を減少させ、不足病床の増床を図る。</p> <p>(新興感染症への対応)</p> <p>当院はコロナ患者の受入を行っており、改修後も引き続き入院後に発熱などの症状が出た場合には、院内に陰圧装置を整備した個室を配置しているため、速やかに患者を移動させ、適切な感染症対策を実施していく。</p> |
|---|

3. 整備区分

実施する建物及び設備(医療機器)の整備区分 ※該当する区分に○

| | 新增改築 | 改修 | 改装 | 医療機器 |
|---------------|------|----|----|------|
| 回復期病床への転換整備 | | ○ | | ○ |
| 高度急性期病床への転換整備 | | | | |

4. 病床機能転換計画

(1) 病床機能転換計画

※病床は稼働病床

| | 高度急性期 | 急性期 | 回復期 | 慢性期 | 計 |
|--------------|--------|------|-----|------|------|
| 整備前(A) | 4床 | 274床 | 54床 | 102床 | 434床 |
| 整備後(B) | 4床 | 244床 | 84床 | 102床 | 434床 |
| 差引(B-A) | 0床 | △30床 | 30床 | 0床 | 0床 |
| <補助対象となる病床数> | ①回復期 | 30床 | | | |
| | ②高度急性期 | 0床 | | | |
| | 計(①+②) | 30床 | | | |

(2) 建物及び附属設備の整備内容

| | | |
|------|---------|----------------------------|
| 事業期間 | 事業期間 | 着工：令和3年10月1日～竣工：令和3年12月15日 |
| 事業費 | 総事業費 | 26,620,000円 |
| | 当該年度事業費 | 26,620,000円 |

※総事業費及び当該年度事業に算出根拠となる見積書等を添付すること

(3) 医療器具等の購入経費

[購入] 有 ・ 無

| 購入品名 | 支出(予定)額 | 購入(予定)時期 |
|---------|---------|----------|
| 別紙2のとおり | 円 | 年 月 日 |
| | 円 | 年 月 日 |
| | 円 | 年 月 日 |
| | 円 | 年 月 日 |

5. 事業費及び補助申請(見込)額

| 総事業費 (対象経費) | 建物及び附属 設備の整備額 | 医療器具等 の購入額 | 基準額 | 補助見込額 |
|-----------------------------|-----------------------------|----------------------------|--------------|-------------|
| 35,335,806円 (35,335,806) | 26,620,000円 (26,620,000) | 8,715,806円 (8,715,806) | 126,030,000円 | 17,667,000円 |

※基準額は対象病床数×整備区分ごとに定めた基準単価

※補助見込額は対象経費と基準額の低い額の1/2相当額

※整備区分が「新增改築」である場合は、除却費用も補助対象経費に含める。

(添付書類等)

- 1 病床転換するにあたり、施設整備等を行う箇所及び医療機器等の設置箇所がわかる整備前と後の平面図等を添付すること。
- 2 上記の図面には、病床転換のための整備を行った箇所及び医療機器等の設置箇所を太線等で

明示すること。

3 医療機器及び医療器具等にはカタログ等によりその仕様等が分かる資料を添付すること。

■担当者・連絡先

| | |
|-------|---|
| 所属・氏名 | 社会医療法人財団聖フランシスコ会 姫路聖マリア病院 事務部総務課 山田 俊輔 |
| 所在地 | 兵庫県姫路市仁豊野 650 番地 |
| 電話番号 | 079-265-5111 |
| 電子メール | syomu@himemaria.or.jp |